

プレス通知資料



国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

報道関係各位

2023年3月24日

国立大学法人東京医科歯科大学

「医療ビッグデータによるトータル・ヘルスケアイノベーション創出の基盤構築プロジェクト」 — 広範同意の取得開始について —

東京医科歯科大学病院では受診されたお一人お一人に最適な診断・治療を提供できるようさまざまな医学・歯学研究を行っています。広い範囲の医歯学研究を実施するために、患者さんの診療情報を将来にわたって研究を目的として保存管理させていただき、「医療ビッグデータによるトータル・ヘルスケアイノベーション創出の基盤構築プロジェクト」を実施しています。

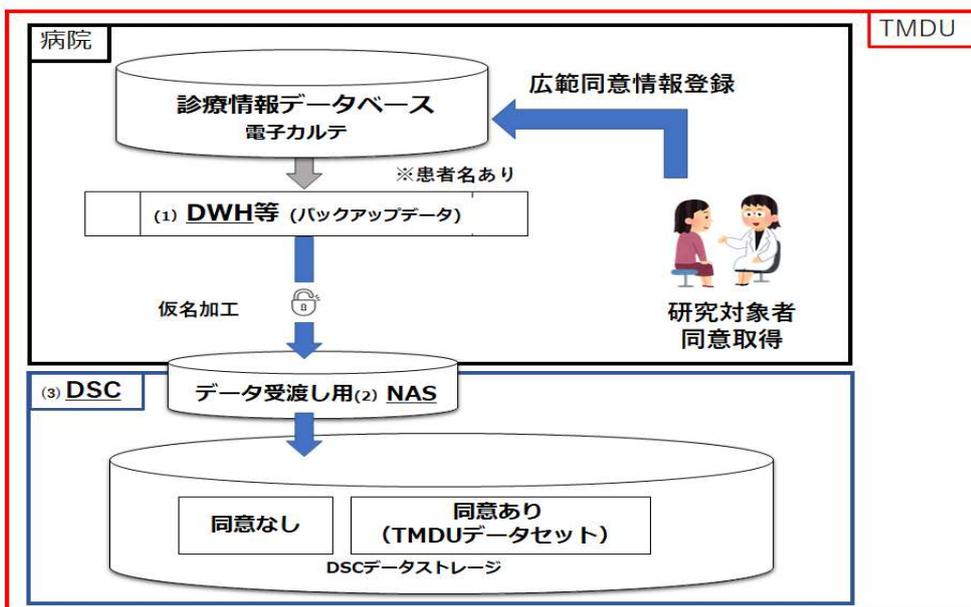
これまでの医歯学研究では、「一つひとつの研究の全てについて個別にご説明し、前もって了解をいただく手続き」が一般的でしたが、この事業では、現時点では研究内容や研究者が特定されていない医歯学研究に対して患者さんの診療情報を活用させていただくことを目的とした「広範同意」をお願いしています。

広範同意とは、研究対象者の同意のもとに、医療機関における診療情報を氏名など容易に個人特定が可能な情報を除いて、原則として制限なく使用することが可能な同意プロセスです。現時点では研究内容や研究者が特定されていない医歯学研究に対して患者の診療情報を活用させていただくことへの同意を取得することを「広範同意」と定義しております。

医学・歯学、医療の発展には、患者さんの症状や身体所見、検査結果、治療効果などの診療情報を用いたさまざまな研究が不可欠です。新しい診断法や治療法の開発のために、患者さんに対し、本プロジェクトへのご協力をお願いしています。

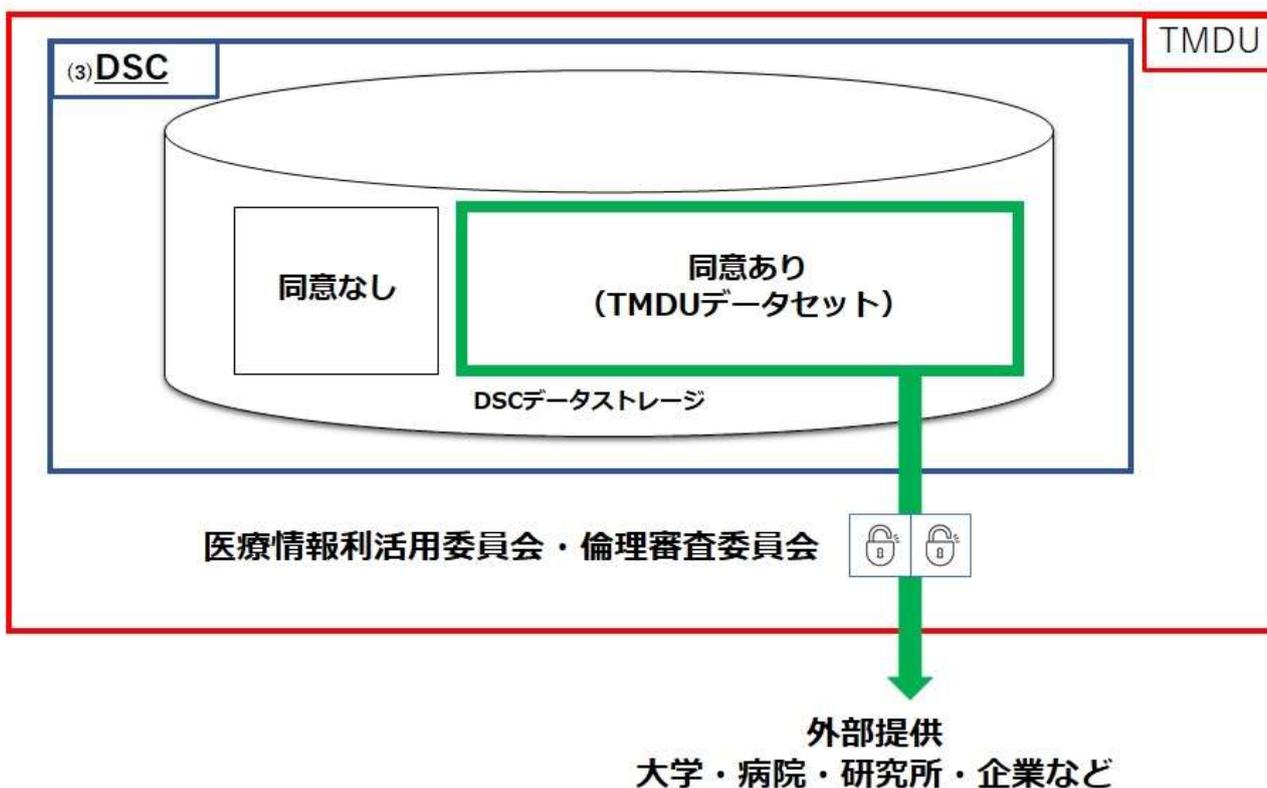
本学以外の研究機関等で診療情報(TMDU データセット)を利用する研究を実施する場合には、統合イノベーション機構内に、医歯学研究や情報管理に関する専門家を集めた医療情報利活用委員会を設置し、研究が科学的に妥当であるかどうかを審議します。それらの結果、研究計画が妥当であると判断された場合に限って、診療情報(TMDU データセット)の研究使用が承認され、研究者に提供されます。研究者に診療情報(TMDU データセット)が提供される際には、あらためて個別研究の審査がされ、個人情報の保護について適切に管理された状況で、提供されます。本プロジェクトは「将来の医療の発展ために」東京医科歯科大学、東京医科歯科大学病院全スタッフで協力し、取り組んでおります。

①データ収集



- (1) DWH
Data WareHouseの略称。
業務上発生したデータを
保管するデータベースのこと。
- (2) NAS
Network Attached Storageの略称。
LANなどのネットワークに
直接接続する記憶媒体のこと。
- (3) DSC
東京医科歯科大学
M & Dデータ科学センター
(Date Science Center)の略称。
本学における医歯学研究・医療・
教育をデータサイエンス面で
推進する中心的存在として、
2020年4月に設置しました。

②データ提供（将来の研究）



【ポイント】

- 2023年1月18日(水)に、歯系診療部門にて本プロジェクトを開始しました。
- 2023年3月15日(水)より、医系診療部門でも本プロジェクトを開始しました。
- 蓄積した診療情報を使用した研究により、新規診断法や治療法開発、医療の発展が期待できます。

【実績について】

2023年1月18日(水)から歯科で案内を開始、2023年3月15日(水)から医科で案内を開始し、現在1,000名以上の患者さんに同意をいただいています。

【本プロジェクトのホームページ】

<https://www.tmd.ac.jp/mdp/>

QRコード(読み取りで上記 URL に接続されます)



【問い合わせ先】

<本プロジェクトに関すること>

東京医科歯科大学病院 医療支援課 広範同意係

E-mail:b-consent.adm@tmd.ac.jp

<報道に関すること>

東京医科歯科大学 総務部総務秘書課広報係

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

TEL:03-5803-5833 FAX:03-5803-0272

E-mail:kouhou.adm@tmd.ac.jp